

せ ん

ぼ

通信

No.82

ば・あ・や・の・う・け・う・り

「無言館」

無言館(むごんかん)は、長野県上田市の小高い丘の上にある美術館です。この美術館は、有名な画家の絵ではなく、「戦没画学生」の絵が展示されています。館長の窪島誠一郎さんは、美術学校の学生さんが招集され戦死…その方の絵を見たとき、言葉がでなかったそうです。その後、全国をまわり、そういう絵を集め、「無言館」という美術館をつくりました。

戦争で招集された若い画家…画学生達は、残された時間の中で、親…兄弟…恋人…故郷の風景…などを絵にのこして戦地に。20歳位で、健全な若者が死を覚悟しなければならぬ時代だったのですね。

昔、娘と二人で行ってきた「無言館」、コロナが落ちついたら、また行きたいな…と。その「無言館」が、奇跡的に…(私には)、
「郡山市立美術館」に来てくれました。

展示期間は、6月19日～8月29日

一般500円 高校生と65歳以上300円

中学生以下無料

近いので、一度だけでも見ていただけたら。

2020年4月、守山中に統合された「二瀬中ハンドボール部」は、全盛期には、全国大会出場のかがやく伝統がありました。閉校により、その歴史も終わったのですが、「守山中ハンドボール部」の新しいユニフォームに…あらまあ…。

ユニフォームの袖口…短パンの裾に…二瀬中の校章。背番号の上に…FTSの文字(フタセ)。このユニフォームのデザインは、先生方の思いやりでしょうか…こんなのもアリ…なのですね。ハンドボールと一緒に守山中に転校した生徒たち…がんばって市中体連では2位になりました。親さんたちは、コロナ禍のため、観戦禁止で残念…無念…。

「オリンピックより、わが子の試合だべ…3年生なのに…」と。たぶん…全国の親さんも。

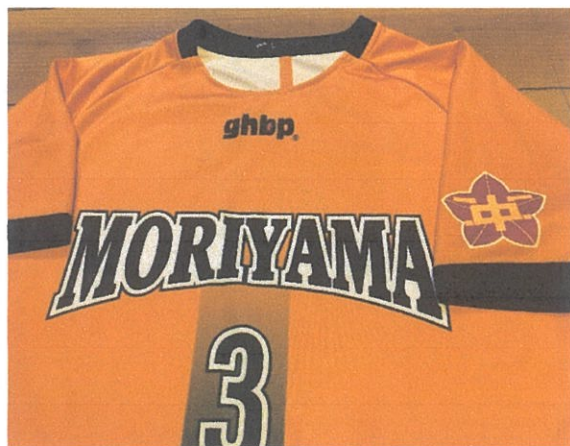
「あの地平線 かがやくのは
どこかに君を かくしているから

たくさんの灯が なつかしいのは
あのどれかひとつに 君がいるから～」

合唱曲・「君をのせて」は、「天空の城ラピュタ」の主題曲だった。35年も前の名曲中の名曲とは知らなかったなあ…。

「ジブリ」作品がキレイだったからじゃないの?」と娘が。(善と悪の戦いものは好きでないけど…)初めて聞いてから…2ヶ月毎日聞いてて…「よくまあ…飽きないもんだ」と夫から。

いいの…ほっといて…今はこの曲に
やさしさをもらっているの…足元まで。



無口なる子の汗おもしユニフォーム